

子どもお仕事参観日 Vol.6 社会福祉法人七日市保育会

子ども お仕事参観日

『子どもお仕事参観日』とは、パパ・ママが普段どんな職場で働いているか子どもたちが見学する日。子どもと職場の人たちが交流することで、それぞれに大事な家族がいるんだ、お互い助け合っていこう、と職場の皆さんに再認識してもらう特別な 1 日です。

今回の訪問先はこちら！



社会福祉法人七日市保育会

七日市保育園

(北秋田市)

春には山菜採り、秋には栗拾いなど年間をとおして園児たちが季節を感じられるような生活体験を特色とした保育を、地域と一緒にやっている施設です。

今回の参加者はこちら！

6人のママのお子さん、8人です。

りなさん（12）

みほさん（12）

はるとくん（11）

ももかさん（10）

みさきさん（10）

ゆうとくん（10）

みなさん（8）

いろはさん（8）

『子どもお仕事参観日』
はじまります！

ひさしぶりの保育園で雪遊び！

冬休み中の子どもたちが訪れたのは保育園です。皆が卒園した保育園にひさしぶりにやってきましたが、勝手知ったるもので園児たちと早々に打ち解けていました。

子どもたちの自己紹介の後に、岩本園長先生からごあいさつと『子どもお仕事参観日』についての説明がありました。

今日は皆で雪遊びなどをしましょう！という園長先生のお話にも、園児たちもうれしそうに目を輝かせていました。



今年の冬は雪があまり降っていませんでしたが、今日は強弱をつけながら朝から雪が降っており雪遊びには絶好の日です。

子どもたちは園児や先生たちと一緒に、そりや雪合戦などを楽しんでいました。

園児たちはいつもの先生たちに加えて年の近い子どもたちと遊べるのが楽しいようで、雪合戦では子どもたちが格好の標的に！



そりでは定員オーバーなのか、牽く側も牽かれる側も一緒になって転がってしまった時もありました。

夢中になって遊んでいるようでも、雪合戦では柔らかく雪を投げたり、そりでは園児たちの様子を見ながら牽いたりするなど、子どもたちの中にはママである先生たちと同じように園児たちへの気遣いが見られました。



給食をしてみよう

雪遊びが終わったら、ちょうどお昼時になりました。

園では、小さい園児たちには先生たちがついて給食をしています。

今日は子どもたちが園児への給食をお手伝いすることになりました。

献立はきのこあんかけうどんとピザポテト。

園の中でも特に小さい園児にも、それぞれの食べるペースにあわせて優しくご飯を食べるお手伝いをしていました。

子どもたちや取材スタッフなど普段見慣れない人がいることもあり、ご飯よりもそちらに注目してしまう小さい園児たちもいましたが、皆きちんと完食できました。

上手にお手伝いできましたね！



全員でお昼ご飯をいただきます！

そのころ、大きい園児たちはお昼ご飯前のなぞなぞゲームをしていました。
お友達が考えたなぞなぞに、元気よく手を上げて答えています。
なぞなぞゲームが終わる頃には準備も整い、子どもたちや園児、先生皆でお昼ご飯をいただきます。

一仕事してからのご飯は格別の味！
子どもたちの箸もどんどんすすみます。



お昼寝前の紙芝居

満腹になった園児たちに、子どもたちはお昼寝前の紙芝居の読み聞かせをしました。子どもたちが交代でお話する内容に、園児の皆も大注目。もうひとつ！の声に呼んで、ふたつの紙芝居をお話しました。相談しながら読みすすめていく子どもたちを、先生が微笑まじげに見守っていました。





ママへメッセージを送ろう！

子どもたちの今日最後のお仕事は、ママへメッセージを送ることです。

紙芝居の前にそれぞれのママへメッセージを書いた子どもたち。

直接はママのお仕事を見られなかった子もいましたが、一日保育園のお仕事を体験して、どんな感じが想像することができたかな？



メッセージを受け取るママも、渡す子どもたちも、なんだか少し気恥ずかしそう。

でも、子どもたち自身の気持ちがつづられたメッセージを読んで、ママたちも自然と笑顔になりました。



ママと子どもたち、そして保育園全体の新しい思い出の 1 ページとなった『子どもお仕事参観日』でした。



(上の写真は園児の皆が撮影に協力してくれた写真です。一部ですが、こちらに掲載させていただきます)

『子どもお仕事参観日』を終えて

<ママから>

- 普段から職場で子どもの話をしています。学校が同じ子もいるので、部活や授業の話などをしますね。
- 家で仕事の話をするところがあるので、だいたいの内容は想像していたと思います。今日自分たちが仕事をしているところを見て、赤ちゃんのお世話はかわいいだけでなく大変なこともあるんだ、など保育の仕事について感じる場所があったようです。
- 家にいるときの姿しか見せる機会がないので、働いている姿を見せられて良かったです。

<職場の方から>

- 地域の行事や運動会、それ以外でも卒園した子どもたちが園を訪れることはたまにあります。職場でもPTAや授業など学校のことがよく話題になりますね。今日は親のお仕事参観ということで、目的を持った取組を行い勉強になりました。スタッフは子育て経験者が多いこともあり、授業参観が重なった時は時間差で参加するなどスタッフ間で調整しています。これからもひとつずつ働きやすい職場づくりを進めていきたいと思っています。



社会福祉法人七日市保育会さん ありがとうございました！

秋田県は、仕事と育児・家庭を両立しやすい職場づくりを応援しています！

詳しくは、秋田県企画振興部人口問題対策課まで Tel : 018-860-1249

こちらもご覧ください。

○秋田県少子化対策総合ウェブサイト ベビーウェーブ・アクション

<http://common3.pref.akita.lg.jp/babywave/>

○ベビーウェーブ・アクション Facebook

<https://www.facebook.com/babywave>